

町報 てんのう

町のうごき

本籍数	5,113
本籍人口	15,825
世帯数	4,199 (4,180)
住民登録人口	15,397 (15,309)
内 男	7,443
内 女	7,954

9月1日現在
()内は8月1日現在

発行・秋田県天王町役場 電話(018878)2211~4
編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 電話(0188)7477~8

健康で楽しく 初のスポーツ大会にハッスル

— 第一回老人スポーツ大会 —

去る、九月四日、天王町連合老人クラブ主催で、第一回天王町老人スポーツ大会が天王中学校のグラウンドで開催された。当日は、各部落ごとの控所に分かれ、応援合戦も花やかに、若さ?を充分に発揮。

入場行進も各部落ごとに整列し、本部前の行進では、さながらオリンピックの入場行進を思わせるように旗手の指示にしたがって、一斉に手をあげるなど、町民運動会をもしのぐほど。

町民体操で身体をほぐして競技開始。男女が一緒になってゲームを楽しんだ。

足の間にボールをはさんで走る、ヨチヨチゲームでは着物姿のおばあさんたちの四苦、八苦している姿に場内は爆笑。

ファイナルレをかざる盆踊りでは仮装も花やかに、若々しいおばこの姿に年令を感じさせないほどであった。

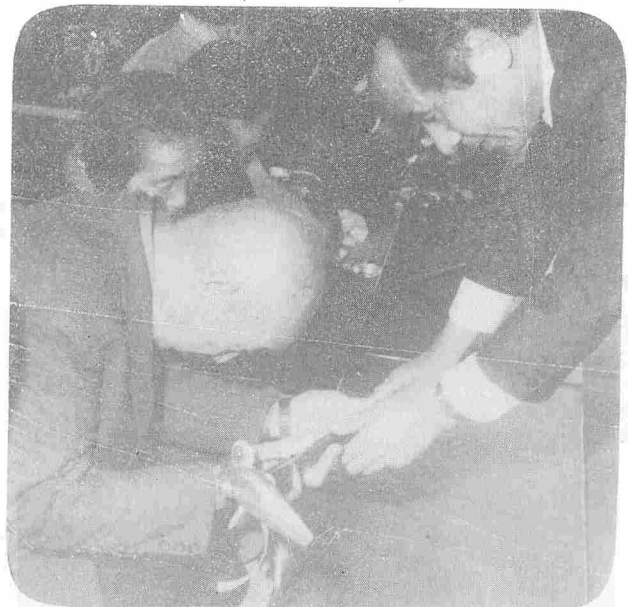
こうして始めての老人スポーツ大会も何事もなく無事に全日程を終えた。

各地域の老人の方々は、くちぐちに関係各位の方々に感謝の言葉をかけるなど、楽しい催しに大喜び。

あるおばあさんは「ありがたい、ありがたい」と何回も感謝の意を表し、関係職員のとまどった表情が印象的だった。



■ むすかしいナー(ヨチヨチゲーム)



▲ 町長からハト杖を贈られて丁寧なお礼を!

— 9月16日 —

いつまでも、健康で……

— にぎやかに敬老会開催 —

九月十六日、町主催敬老会が町公民館で行われた。当日は、福祉バス等で各地域の老人の方々を送迎し、アトラクションなど、いろいろな催しに楽しい一日を過ごした。この日を楽しみに会場は老人の人たちでいっぱい。元気な顔をみせていた。

当日、午前十一時より式典が行われ、来賓の方々より長寿のお祝いの言葉をいただいた。

また、本町にある日本羊綿株式会社(社長、都 昌一氏)より、八十歳以上の老人の方々へ、八十枚以上の老人の方々へ、樹布とん、百七枚を、また、天王高等専修学校(校長、後藤春治氏)より、ストール七枚、チョッキ、六枚が贈られた。その他七十五歳以上の方々に金一封が県と町より贈られた。

午後からのアトラクションでは、民謡などに拍手を合わせ満面に笑顔をたたえ、楽しい一日を終え、和気あいあいのうちに家路を急いでいた。

九月定例会

助役に渋谷氏を選任

教育委員に石川、伊藤両氏

九月定例町議会が九月二十日に開かれた。

まず、会期を二十一日までの二日間と決め、町長の一般報告、委員会報告、二氏による一般質問があり、このあと議案審議に入った。

今回提案された案件は、土地の取得、五十一年度一般会計、宅地造成特別会計の補正予算、助役の選任、教育委員の任命など七案件で、助役には教育長の渋谷円助氏を選任することに同意した。

今議会で可決された主なものは次のとおり。

県立工業高等学校誘致 予定用地を取得

県が秋田湾地区に計画している、県立工業高等学校を、本町に誘致しようと、土地を取得することになった。

取得するところは、天王町天王字追分西二六の三三、二六の五四、面積三万三千五百七十七㎡、秋田県町村土地開発公社と一億二千五百万円で購入する。

防火貯水槽二基を新設 一般会計十二億円に

今回、一般会計に補正された額は二千五百二十三万九千円で五十一年度の歳入歳出総額は十一億九千九百九十六万四千円になった。

この内訳は、県立工業高等学校誘致予定用地の取得資金の償還金五百十三万六千円。

また、農村総合整備モデル事業の江川二号集落道路改良工事に伴う土地購入費として二百九十五万円、同じく家屋移転補償費として九十三万七千円、防火貯水槽二基新設分として三百二十三万円、これは二田と江川に設置するものです。また男鹿地区消防一部事務組合の負担金として百六十六万円。

教育関係では、私立幼稚園に對しての就園奨励費補助金として三百三十二万五千円、東湖小学校の用地の地質調査費（ボーリング調査）として六十万二千円などが計上されている。

宅地にも追加補正

町営宅地造成事業特別会計にも追加補正された。宅造は百六十七万七千円の増額で総額千七百七十六万一千円となった。

助役に渋谷氏

昨年の八月以来空席となっていた助役に教育長の渋谷円助氏が満場一致で選任され、十月一日付けで発令される。

教育委員に、石川、伊藤両氏

本町の教育委員、渋谷円助氏、石川次男氏が九月三十日付で任期満了となり、天王町天王字ハ

議案を審議する各議員



渋谷氏の略歴

渋谷円助（しぶやえんすけ）
明治四十二年十二月十二日生ま



ラ（十一の一、現教育委員の石川次男氏（43）の再任、天王町天王字二田二二九の六、商業、

伊藤金英氏（41）の新任に同意した。

れ、六十六歳。

昭和五年、秋田師範学校（現在の秋田大学）卒業後、教職に入り、昭和二十七年以後は、下新城小、同中、日新中、飯田川小、羽城中の各校長を歴任、その間、秋田県校長会副会長、南秋田郡校長会々長をも兼任。昭和四十三年、四月四日、町教育長に任命され、現在に至る。

現住所は、天王町天王字二田二百十九番地。

☆ ☆ ☆

このたび、町内の各種団体長と関係者が中心になって、二田是儀氏の胸像建設をすすめるための実行委員会がつけられた。二田是儀氏は町村長、県議会議員、衆議院議員を歴任され政治家として、本町発展の礎を築

二田是儀氏の胸像建設

かれるとともに基幹産業である農業振興のための土地改良事業などに大きな功績を残され、昭和四十四年に、本町の初代名譽町民に選ばれた。

建設実行委員会では二田氏のこの不滅の業績を讃えるときも

郷土史コーナー

下出戸の郷倉

下出戸の三輪神社横に、高床式でトタン屋根（以前は正目板）の建物がある。

これは、明治時代、佐々木勘治郎氏が下出戸の部落長を務めた頃に余剰米を貯蔵するために建てられた部落の米倉である。戸数、約二十数戸から集めたモミ、七十

に、後世に伝えるために町民各位と関係団体の心のこもった資金カンパに支えられた胸像を十一月三日に天王町公民館前（予定）建設、竣工させたとして趣意書の配布や実行委員による趣旨説明とカンパ活動をすすめる。

を貯わえておき米飯のなくなった家田植え用モミのなくなった家に貸し付け、をとりつけたという。モミは売らないでそのまます貯えておいたので、四年米、五年米を食べた時もあったようである。建てた当初は検査をしないで貯えてお



下出戸の郷倉

第十六回全町野球大会



大崎、江川チーム

第十六回、全町野球大会が九月十九日、二十三日の両日に行なわれた。

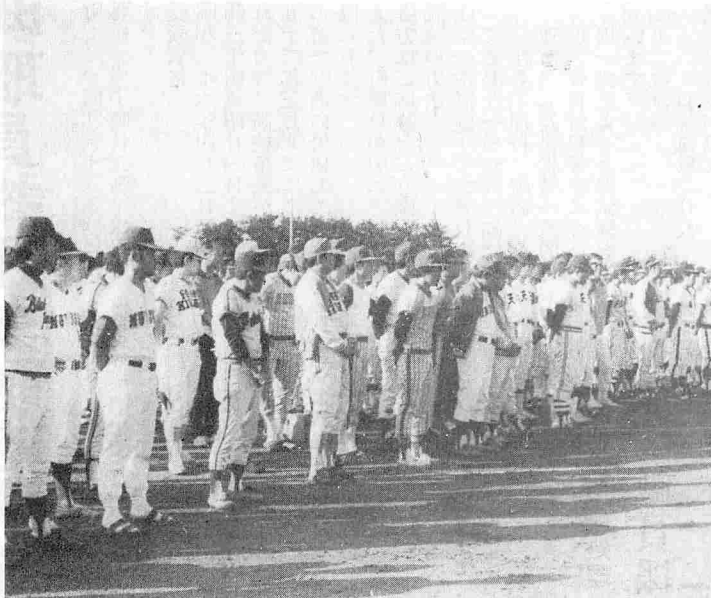
会場は、湖岸地区総合運動場天王中グラウンド、出戸小グラウンド、むつみ造園グラウンドの四会場で行われ、町内の二十九チームが参加した。

開会式には、湖岸地区総合運動場で行い試合に先がけて、本大会の抽選の一番くじを引いた二田球友チームの小柳選手が宣誓。また、本大会に秋田県軟

式野球連盟会長の佐藤幸助氏より大会旗が寄贈された。

開会式終了とともに、各会場において一斉に熱戦が展開。大会二日目は朝から雨に降られ開始時間が多少遅れたが、各チームの協力により順調に進み決勝は天王中グラウンドで行った。

決勝は、大崎フルーツ対江川キングスの対戦となったが熱戦のさなか、豪雨に見舞われ引き分けとし、優勝杯は二チーム



▶ 開会式に参列した各チーム (湖岸地区総合運動場にて)

に贈られた。本大会の成績は次のとおり

- ▽優勝 大崎フルーツ 江川キングス
- ▽第三位 二田球友クラブ 天王中学校

第一回 天王町文化祭の開催

十一月二十日～二十一日

来る、十一月二十日(土)二十一日(日)の両日(土)にわたり、町主催による、第一回天王町文化祭が町公民館を会場に開催される。

目的は、本町における自主的な文化活動の促進と、創造性の増進を図るとともに、町民の慰安と親睦をはかるために実施するものである。

対象は、町内に居住、又は勤務している方々を対象としたもので、年令は問いません。

内容は、個人出品(絵画、書道、手芸、生花、写真、短歌俳句、工作発明等)盆景、楽焼等) 出品物は十一月十五日まで、町公民館へ

○不要品交換及び即売会(即売品)苗木、花木、各種) ○わら工芸展示コーナー、○民俗資料展示コーナー、○アトラクション等いろいろ計画されております。

消防訓練のしよう



消防訓練大会で三位入賞 …下出戸第八分団…

去る、八月十五日、本町湖岸総合運動場において、秋田県消防協会男鹿南秋支部主催による男鹿南秋支部連合消防訓練大会が行われた。

大会は、男鹿南秋九ヶ市町村で競技が行われ、本町の下出戸第八分団が健闘し、第三位に入賞した。

小型ポンプ操法(五人編成)の成績は次のとおり。

- ①大潟、②昭和、③天王、④飯田川、⑤八郎潟、⑥男鹿、⑦井川、⑧五城目、⑨若美

稲わら燃焼を禁止

十月一日から十一月十日 毎年十月上旬から十一月上旬にかけて稲わら燃焼によるスモッグ公害が発生し、目やのどの痛み、交通障害の原因となつて

このため、このスモッグ公害の防止対策として、十月一日から十一月十日までを燃焼禁止期間として行なうわけですが、より積極的に禁止運動を推進するため、期間中、県、町との協力体制のもとに巡回指導班を編成し秋田市周辺、県中央部を集中的に監視、取締りを実施することにしています。

稲わらは貴重な財産でもありますが、稲わら燃焼をやめ、土壌還元など地力増強のために役立ててください。

スポーツ教室を開講

申し込みは十二日まで 健康なからだで、豊かな生活を—というスローガンのもとに町公民館と町体育指導委員会では十月中旬をメドにスポーツ教室を開講することになった。

これは、町内に住む二十歳以上の方々を対象に、小学校区単位で実施されるもので、東湖区は、東湖小体育館、二田、湖岸地区は、町公民館、出戸地区は、出戸小体育館、追分地区は

追分小体育館が会場となる。内容は、会員の自主的な活動を取り入れ、種目、時間、運営などは話し合いで進めることとしている。講師は体育指導委員があたりその種目に合わせて随時、県より講師を招くことにしている。また、一日、二時間とし、一時間、一単位で、二十単位を修得するものとしている。申し込みは、十月十二日まで町公民館へお申し込み下さい

短歌

天王町短歌会七月会より 二田 渋谷 キン 夏の陽を背に草とりし手を洗う 井戸の端なる日まわりのかけ 公民館 石井 末吉 教へ子の葬りの席に列りて十三才の喪主の挨拶を受く

二田 船木キヨノ 幼な子の背に掛声しつづべタル 踏み若き農夫は坂登りゆく 追分 門間 耕作 頼まねどこんな往くに乘れ という人のなくしてバス停にたつ

塩口 桜庭 懸子 両腕をひえびえ風の通りゆく冷夏の憂えを畦で語らむ

天王町俳句会八月会より 追分 鶴谷 トシ 風鈴をつるして帰る待ちたり 天王 児玉 伯秋 炎天下午後の三時に孫生まれる 渋谷 戸田 榮春 初穂立つ遙かに浮くや離れ雲 追分 渡辺 秋穂 蟬時雨古木由来の建札を読む 追分 安田 鹿山 夏盛り墨絵の筆の乾きたる 追分 渡辺 六愁 踊り抜くために草履の紐を締め

第二回全町ソフトボール大会

天王町ソフトボール協会では第二回ソフトボール大会を次によって行なうことにし、多数の参加を望んでいます。

期日 十月十七日(日) 場所 湖岸地区総合グラウンド 申込期日 十月十二日(火) 申込先 役場企画室内石黒

監督会議 十月十四日 午後六時三十分 天王町公民館 参加資格 天王町在住の十六才以上の勤労者(中高生時制除く) なお、詳細については、監督会議で決めることにしています

町職員採用試験を実施

町では、昭和五十二年年度に次の要領で男子職員二名を採用します。

▽受験資格

昭和二十六年四月二日から、昭和三十四年四月一日までに生まれた者で、高校卒業か、または五十二年三月までに卒業見込みの者で町内に居住している人に限られます。

また、町職員の中に、肉親のいる方はご応募をご遠慮下さい。

▽試験の方法
(1)第一次試験——公務員として必要な一般知識、文筆(社会、理科、国語、文章理解、判断推理、教務処理、資料解釈等)について択一式による筆記試験を行います。

(2)第二次試験
口述試験、作文

▽試験日時及び場所

(1)第一次試験
昭和五十一年十一月七日(日)
秋田県立秋田工業高等学校
(2)第二次試験
昭和五十一年十二月中旬頃
天王町役場

▽受験手続き及び受付期間
申し込み及び用紙は役場総務課

「十月」 渡部 六愁

燔接の火焰鉄載る天高し
秋天やひとすじの雲わが頭上
秋扇膝をくづさぬ威を保ち
傷なめる猫に灯遣し虫の宿
萩咲いて仔犬乳房を放さるる
朽ち舟に芦の根深く沖暗し
さそわれたように灯ともる峽
の秋
衣ずれや萩にこぼるる茶室の
灯

課に、請求して下さい。

郵便で請求する場合は、宛先を明記して、五十円切手をはった返信用封筒を必ず同封のこと

受付けは、昭和五十一年十月五日(火)から、十月十四日(木)までで、平日は、午後四時三十分。土曜日は正午までとし、郵便の場合は、十月十四日まで、着信のものに限り、受付けいたしません。

▽提出書類

申込書、一部(所定申込用紙)その他、詳細については、役場総務課にお問い合わせ下さい。

男鹿地区衛生処理一部事務組合

職員採用試験の実施

男鹿地区衛生処理一部事務組合(男鹿市、天王町、若美町で構成)職員の採用試験を次のとおり実施いたします。

▽受付期間
昭和五十一年十月一日

(二十二日午後五時まで必着のこと)

▽試験日

昭和五十一年十一月五日
午前九時三十分

▽試験場 男鹿市役所

▽採用予定人員及び職務内容
・採用人員約十名

職務等については、一部事務組合の職員として採用され、施設機器の運転、維持管理、化学分析等の技術業務。

▽受験資格

昭和十六年一月一日から、昭和三十四年四月一日までに生まれた者。

きびしい保険財政

—国保税の完納にご協力—

十月一日より各納税組合を中心に、昭和五十一年度、国保税の収納のため、納税組合役員の方々や、町職員が出張いたしましたので、税率引き上げによる負担増もあり、早期完納実現のためご協力をお願いいたします。

昭和五十一年度は、一ヶ月約三千万円をこえる医療給付費の支払いが見込まれており、納税

者の方々の完全なご協力をなくしては国保事業運営に重大な支障を生ずることが予想されます。

相互扶助の見地から、より積極的に国保税の早期完納にご協力下さい。

なお、国保税についてのお問い合わせは役場税務課へ。また国民健康保険への加入、給付関係等については、保健衛生課国民健康保険係にお問い合わせ下さい。

行政相談週間の実施

行政管理局では、十月十七日から、二十三日まで全国一斉に「行政相談週間」を実施します。

日頃、みなさんがいだいていてる役所の仕事について、困っていること、納得がいけないこと、希望することなどがありましたら、気軽に「行政相談員」にお申しこみ下さい。

本町では、十月十八日の午前十時から、午後三時まで、役場で行います。

なお、本町の行政相談員は、羽立の安田慶太郎氏が相談に応じています。気軽にい下さい。

慶弔だより

(八月中)

誕生おめでとう

鶴沼台 藤原兼視
長女 聖子
鶴沼台 嶋田真一
長女 亜紀

江川 藤原久美
長女 聡子
二田 浅野敬悦
長女 敬悦

持谷地 堀井克見
長女 孝子
大崎 三浦公夫
二男 亮彦

上江川 熊谷信彦
長男 隆彦
御休下 佐々木誠二
二男 誠二

松洸 西村幸恵
三女 幸恵
北野 菊地金夫
長男 金夫

大崎 三浦重悦
長女 悦子
羽立 安田兼千代
長女 兼千代

追分西 佐藤久美子
長女 久美子
ハラヘ 藤井弘勝
長男 弘勝

鶴沼台 松井征光
長女 征光
二女 恵子

は抽選となります。
資格は、町内に居住、または勤務している方で、同居する親族がいること。

ただいま、町営住宅塩口北野団地の入居者を募集しています。

募集しているのは、第二種

町営住宅

入居者募集

の住宅の平屋建て(3DK)二十四戸で、十月二十五日(月)まで役場建設課にお申し込み下さい。申し込み多数の場合建設課にございます。

上江川	船木 音吉 (68才)	追分	三浦 松代 (55才)	江川	藤原 運蔵 (45才)	二田	加藤フクエ (67才)	二田	安田 孝子 (29才)	二田	廣瀬 大元 (64才)
上の台	児玉 佑三	二田	長男 浦	二田	長女 善信	下浜山	佐々木 幸介	天王	戸田 征一	鶴沼台	藤原 兼視
二田	長女 聖子	鶴沼台	嶋田 真一	江川	藤原 久美	二田	浅野 敬悦	持谷地	堀井 克見	大崎	三浦 公夫
上江川	熊谷 信彦	御休下	佐々木 誠二	松洸	西村 幸恵	北野	菊地 金夫	大崎	三浦 重悦	羽立	安田 兼千代
追分西	佐藤 久美子	ハラヘ	藤井 弘勝	鶴沼台	松井 征光	二女	恵子	は抽選となります。	資格は、町内に居住、または勤務している方で、同居する親族がいること。	ただいま、町営住宅塩口北野団地の入居者を募集しています。	募集しているのは、第二種

二人の前途を祝福します

おくやみ申しあげます